

## 核物質防護に関する不適合情報

2023年3月7日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 2件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	原子力規制庁による追加検査における行動観察の中で、周辺防護区域および防護区域への入域手続きとして見張人が手荷物検査を行う際、金属探知機による検査をしていたが、手荷物の中身の目視確認が不十分であるご指摘をいただいたことからその手順を見直した。また、その手順を踏まえ、全所員および協力企業に対しても手荷物の封を開けるなどの協力を周知した。	2022/08/22	
2	原子力規制庁による追加検査における行動観察の中で、見張人が正門で人定確認をする際、バスの座席によって、一部正面から確認が出来ていない場合があったことから、不十分な人定確認となる可能性があるご指摘をいただいた。そのため、正面から確認するよう見張り人を指導するとともに手順を見直した。その手順を踏まえ、全所員および協力企業に対しても人定確認が行いやすいよう、座席により窓を開けるなどの協力を周知した。	2022/07/29	

4. 公表区分その他 7件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作を繰り返すことを確認した。侵入検知機能は維持。調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を点検・手入れを行い、正常な状態に復旧した。	2022/11/18	
2	監視カメラの洗浄機能が、正常に動作しないことを確認した。監視機能は維持。調査の結果、配線変更作業時に接続先を誤っていたことから、正しい接続先に直し、正常な状態に復旧した。再発防止対策として、施工誤りに対するリスク管理を強化した。	2022/12/05	
3	核物質防護上のケーブルに設置していた保護カバーが外れていたことから、当該カバーを戻して正常な状態に復旧した。その後、保護カバー自体が不要となるよう、ケーブルの敷設方法を見直した。なお、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認済み。	2022/12/22	
4	警告用の拡声機が、正常に動作しないことを確認した。警告機能は維持。調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2023/01/05	
5	監視カメラの洗浄機能が、正常に動作しないことを確認した。監視機能は維持。調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2023/01/10	
6	通信機器を用いた試験連絡に関する記録において、試験を実施した回線情報が不明確であったことから、フォーマットを見直して記載を明確化した。	2023/01/31	
7	核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。なお、不具合発生期間中は当該扉を封鎖した。	2023/02/15	